

建設の検討開始を公表(2画)

ニュースのご一報、ご購読の申し込みも当社のホームページへ http://e-kensin.net/

前回の1000点台から1000点台に乗せたのは5社となっている。

示しているが、仮に全額が農業予算となっても、通常補助分と合わせ65億6500万円しかなく、09年度当初比で61.1%の水準にとどまる。

政権公約 実現で正念場

菅副総理

5日の道議会農政委員会で農政部は、10年度の農業予算が09年度の6割程度に落ち込めば、現在実施中の継続地区の整備や新規地区の着手にも少なからず影響が及ぶことを報告。ただ、国が交付金の制度内容を固めていないため、具体的な地区決定の時期や新規地区に着手するのかがといった点は明らかにしなかった。

透視図

▼今の子どもたちはどうなんだろう か。「もういいくつねるとお正月／お正月には／風あけて／こまをまわして／あそびましよう／はやくこいこいお正月」。たこ揚げをしたり、こま回しをしたりしているんだろうか。そもそも「お正月」という歌を歌っているんだろうか。羽根つき、かるたどり、福笑い、すごろく…。正月くらいゲーム機を正月休みにし、日本の古き良き正月遊びを楽しんでほしいものだ。

▼今の政治家たちはどうなっているんだろうか。みんな、かつては正月遊びでしゃいだよ。それが懐かしく、この正月に―と筆者はすごろくを取り寄せたのだが、みんなも懐かしいはずだ。手にしたのは「浮世道中膝栗毛滑稽双六」という一品だが、日本の美を味わいながら、サイコロ運のゆっくり競争の妙をまた楽しむことができた。すごろくは戻りや休みがあるが、上がりや休みがないこの現実を頭から離し、これからでも家族で囲んで一遊びどうか。

も先送り

「見直すなどの見直しは、国が交付金を明確にし、定次第、実施する方針で、ど地区に着手すた議論は先送

「これからも本道の道路づくりを支えていく」と決意を語る中山会長

戸別所得補償を狙う新政権10年度の北海道に盛り込ま一スの農業予算年度当初比53.05億72.2

誇り胸に責任果たそう

道路3団体が新年交礼会

北海道舗装事業協会(中山健三会長)と日本道路建設協会北海道支部(宮崎洋二支部長)、北海道アスファルト合材協会(上坂光男会長)は6日、札幌プリンスホテルで新年交礼会を開いた。政権交代で道路行政の政策が変わるが、3団体を代表して中山会長は「本道の道路づくりを支えてきた誇りを胸に、これからは社会的責任を果たしていきたく」と決意を込めた。

▼今の子どもたちはどうなっているんだろうか。「もういいくつねるとお正月／お正月には／風あけて／こまをまわして／あそびましよう／はやくこいこいお正月」。たこ揚げをしたり、こま回しをしたりしているんだろうか。そもそも「お正月」という歌を歌っているんだろうか。羽根つき、かるたどり、福笑い、すごろく…。正月くらいゲーム機を正月休みにし、日本の古き良き正月遊びを楽しんでほしいものだ。

各団体の会員をはじめ、行政や関係機関、自民党の本道選出議員ら約300人が参加した。中山会長は、道路が地域社会や経済に果たしてきた役割を強調するとともに、新政権の方針転換により「高速道路の無料化や直轄負担金、暫定税率の廃止など大きな議論が起きた。開発予算案も

33年ぶりに5000億円を大幅に割り込んだ」と建設業を取り巻く環境への影響を語り、昨年末から石油の減産体制で深刻化しているストレートアスファルトの供給不足に理解と協力を求めた。来賓の関克己北海道開発局長は、昨年10月に訪問した道東地区で「酪農家から道路のおかげで仕事がり立っていると感じた」とエピソードを披露し、交通高速化で距離が縮む「時間地図」を引用し「全国各地の地図が圧縮されているのに北海道は1400万年前とほとんど地形が変わっていない」と遅れを指摘し、生産性や合理性を追求できる道路整備の必要性を示唆した。

〒085-0004 釧路市新富町14の7

大浴場有り 1部屋2名以上 4,000円 (スポーツ団体は会場までの送迎バス有り) Eメール taiki-u@agate.plala.or.jp

